

乳房炎を予防するために

乳房炎予防のための3つのポイント

乳房炎を予防するためには、「牛を健康に飼い免疫を正常に働かせること」「乳房内に病原菌を侵入させないこと」「牛舎内の病原菌を減らすこと」が大切です。

そのためには「栄養」「搾乳手法」「牛舎環境」の3つのポイントに着目して対策することが重要になります。

栄養

「牛を健康に飼い免疫を正常に働かせる」ためには、エサを十分に食べさせることが重要です。

日頃から牛の毛艶やBCSをよく観察し、栄養状態を確認しましょう。また、必要に応じて飼料設計を見直しましょう。

搾乳手法

「乳房内に病原菌を侵入させない」ためには、乳頭口が荒れない(花が開かない)よう牛の泌乳生理にのっとった搾乳を行うことが重要です。搾乳中、初めて乳頭に刺激を与えてから60秒～90秒以内にミルカーを着け、その後5分～6分以内に搾乳を終えることを目標にしましょう。

牛舎環境

「牛舎内の病原菌を減らす」ため、ベッドメイクの際には、敷料はよく乾いたものを十分な量入れましょう。糞尿で汚れた敷料や牛床はこまめに清掃し、消石灰等を散布してから敷料を補充しましょう。

また、換気も十分に行い、牛が常に新鮮な空気を吸うことができるようにしましょう。

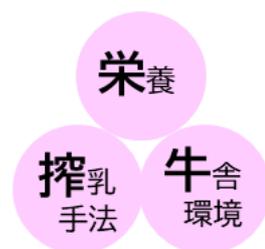


図1 乳房炎予防のための3つのポイント



写真1 よく採食している牛



写真2 理想的な乳頭口(左)と荒れた乳頭口(右)



写真3 豊富な敷料と清潔でよく乾いた牛床



写真4 美しい牛体